

製品名: EpCAM マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85040**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 35 kDa; Observed MW: 39 kDa

抗原情報

遺伝子名	EpCAM EPCAM; GA733-2; M1S2; M4S1; MIC18; TACSTD1; TROP1; Epithelial cell adhesion molecule; Ep-CAM; Adenocarcinoma-associated antigen; Cell surface glycoprotein Trop-1; Epithelial cell surface antigen; Epithelial glycoprotein; EGP; Epithelial glycoprotein 314; EGP314; hEGP314; KS 1/4 antigen; KSA; Major gastrointestinal tumor-associated protein GA733-2; Tumor-associated calcium signal transducer 1; CD326
別名	
遺伝子 ID	4072.0
SwissProt ID	P16422

免疫原

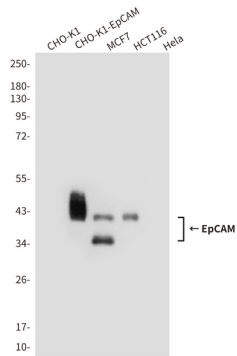
大腸菌で発現した精製された組み換え EpCAM タンパク質断片。

背景

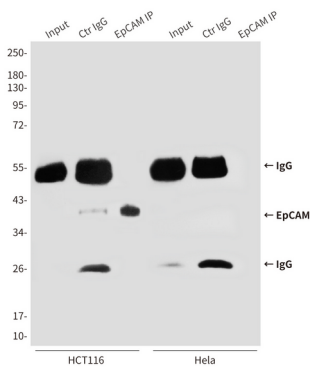
粘膜上皮において、腸管上皮細胞 (IEC) と上皮内リンパ球 (IEL) 間の物理的な同種親和性相互作用分子として作用し、粘膜感染に対する第一防御線としての免疫バリアとして機能する可能性がある。胚性幹細胞の増殖および分化に関与する。FABP5、MYC、サイクリン A および E の発現をアップレギュレーションする。

研究分野

画像データ



FlagEpCAM を導入した CHO-K1、MCF-7 (EpCAM 陽性)、HCT116 (EpCAM 陽性)、および HeLa (EpCAM 陰性) 溶解物中の EpCAM を EpCAM 抗体を使用してウエスタンブロット分析しました。



EpCAM 抗体を使用した HCT116 および HeLa 溶解物中の EpCAM の免疫沈降分析。